



2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年10月25日

上場会社名 株式会社 不道家

上場取引所 東

コード番号 2211 URL <https://www.fujiya-peko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河村 宣行

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 総務人事本部長 (氏名) 佐野 正樹

TEL 03-5978-8100

四半期報告書提出予定日 2021年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	73,814	6.0	1,957	288.4	2,912	223.4	1,605	
2020年12月期第3四半期	69,625	4.5	503	212.6	900	92.0	109	

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 2,472百万円 (%) 2020年12月期第3四半期 73百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	62.30	
2020年12月期第3四半期	4.23	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	71,458	52,164	69.8
2020年12月期	71,367	50,284	67.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 49,891百万円 2020年12月期 48,235百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		15.00	15.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年12月期期末配当金内訳 普通配当25円00銭 記念配当5円00銭

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,500	4.5	4,200	68.2	4,800	58.1	2,400	129.4	93.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	25,784,659 株	2020年12月期	25,784,659 株
期末自己株式数	2021年12月期3Q	9,709 株	2020年12月期	9,642 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	25,774,967 株	2020年12月期3Q	25,775,082 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、適正な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。詳細は添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2021年1月1日～9月30日）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいるものの、依然として感染拡大の影響があり、厳しい状況となりました。

食品業界においては、外出や会食の自粛があり、特に飲食店や物販店では大きな影響を受け、厳しい経営環境となっております。

このような状況下において当社グループは、お客様に、より良い商品と最善のサービスを提供できるよう、従業員の健康管理をはかりつつ、巣ごもり消費など新しい生活様式に対応した営業施策のもと、売上と利益の確保につとめてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間は、洋菓子事業、製菓事業ともに好調に推移し、売上高は、738億14百万円（対前年同期比106.0%）と、前年同期の実績を上回りました。利益面でも営業利益は19億57百万円（対前年同期比388.4%）、経常利益は29億12百万円（対前年同期比323.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億5百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億9百万円）と、前年同期の実績を上回り、コロナ禍の厳しい経営環境ではありましたが、増収増益とすることができました。

当社グループのセグメントの概況は次のとおりであります。

		当第3四半期連結累計期間		前第3四半期連結累計期間		対前年同期比	増減
		2021年1月1日から 2021年9月30日まで		2020年1月1日から 2020年9月30日まで			
		売上高	構成比	売上高	構成比		
		百万円	%	百万円	%	%	百万円
洋菓子事業	洋菓子	17,499	23.7	16,260	23.3	107.6	1,238
	レストラン	2,918	3.9	3,046	4.4	95.8	△128
	計	20,417	27.6	19,307	27.7	105.8	1,110
製菓事業	菓子	47,458	64.3	44,269	63.6	107.2	3,188
	飲料	3,828	5.2	3,637	5.2	105.3	191
	計	51,287	69.5	47,907	68.8	107.1	3,380
その他		2,109	2.9	2,411	3.5	87.5	△301
合計		73,814	100.0	69,625	100.0	106.0	4,188

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

<洋菓子事業>

当社単体の洋菓子においては、洋菓子チェーン店にて、産地・品種にこだわった原料を使用した新製品や、人気製品を拡販する施策を週替わりで実行しております。同時に、テレビCMを含め特に若年層に向けた販売促進活動を展開し、新規顧客の獲得にもつとめた結果、売上は前年同期の実績を上回ることができました。なお、当第3四半期連結会計期間末の不二家洋菓子店の営業店舗数は、前年同期差96店増の967店となっております。

広域流通企業との取り組みについては、取引先の拡大に加え、製菓事業と連携し、アニメキャラクターとのコラボレーションを実施したパフケーキなどの製品提案を積極的に行い、売場確保をはかった結果、前年同期を上回る売上となっております。

また、利益面では好調な売上のもと販売管理費の抑制につとめ、改善を進めることができました。

㈱不二家神戸（2021年4月1日付で㈱スイートガーデンから商号変更）では、チェーン店の不二家ブランドへの転換を進め、不二家製品の品揃えを充実させた結果、第2四半期以降は増収に転じております。利益面では物流費など販売管理費の改善を進めております。

㈱ダロワイヨジャパンでは、店舗での積極的な販売促進活動のもと、主力製品であるマカロンの販売が伸長し、インターネット通販等の売上好調もあり、前年同期を上回る売上となっております。また、好調な売上により生産性が向上し、引き続き利益を確保することができました。

この結果、洋菓子類の売上高は、174億99百万円（対前年同期比107.6%）となりました。

レストラン事業については、2021年7月1日付で㈱不二家フードサービスを当社に吸収合併いたしました。洋菓子販売を有するレストランとしての特長を活かし、ライフスタイルや市場環境の変化に対応した店舗作り、メニュー強化等に取り組んでおります。好調なケーキ類の拡販や、料理のテイクアウトシステムを導入して売上向上をはかっておりますが、不採算店の閉鎖もあり、売上高は29億18百万円（対前年同期比95.8%）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における洋菓子事業全体の売上高は204億17百万円（対前年同期比105.8%）となりました。

<製菓事業>

当社単体の菓子においては、販売が好調な「カントリーマアム チョコまみれ」の生産体制を強化し、需要に合わせた包装形態も取り揃え、一層の販売伸長をはかっております。また、洋菓子事業と連携して行ったキャラクターコラボレーションや、テレビCM、デジタル広告配信等の販売促進活動が奏功し、『ミルクィー』、『ルック』など主力ブランド製品の販売も好調に推移しており、前年同期の実績を上回る売上となりました。

利益面でも、生産性の向上、販売管理費の抑制等により、前年同期の実績を上回ることができました。

不二家（杭州）食品有限公司では、7月から8月にかけては記録的な豪雨による影響により、売上の伸長はありませんでしたが、インターネット通販の拡大に注力し、売上・利益ともに前年同期の実績を上回ることができました。

この結果、製菓事業における菓子の売上高は、474億58百万円（対前年同期比107.2%）となりました。

飲料については、低迷していた自販機販売の回復があり、売上高は38億28百万円（対前年同期比105.3%）と前年同期の実績を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における製菓事業全体の売上高は、512億87百万円（対前年同期比107.1%）となりました。

<その他>

キャラクターグッズ販売、ライセンス事業及び㈱不二家システムセンターのデータ入力サービスなどの事務受託業務は、引き続き好調であります。不動産賃貸事業の家賃収入の減少が影響し、その他事業全体の売上高としては、21億9百万円（対前年同期比87.5%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は330億51百万円で、主に受取手形及び売掛金の減により前連結会計年度末に比べ25億68百万円減少いたしました。固定資産は384億7百万円で、主に有形固定資産の増により、前連結会計年度末に比べ26億59百万円の増加となりました。

この結果、総資産は714億58百万円で前連結会計年度末に比べ91百万円増加いたしました。また、流動負債は155億90百万円で、主に支払手形及び買掛金や未払法人税等の減により前連結会計年度末に比べ15億52百万円減少いたしました。固定負債は37億3百万円で、主に長期借入金やリース債務の返済により前連結会計年度末に比べ2億36百万円減少いたしました。

この結果、負債は合計192億94百万円で、前連結会計年度末に比べ17億88百万円減少いたしました。

純資産は521億64百万円で、主に利益剰余金の増により前連結会計年度末に比べ18億79百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想につきましては、2021年7月29日に発表した予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,943	18,078
受取手形及び売掛金	13,196	8,431
商品及び製品	3,567	3,348
仕掛品	379	417
原材料及び貯蔵品	1,991	2,075
その他	811	954
貸倒引当金	△271	△255
流動資産合計	35,619	33,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,043	7,098
機械装置及び運搬具（純額）	9,982	9,996
土地	3,647	5,242
リース資産（純額）	832	658
その他（純額）	1,403	2,147
有形固定資産合計	22,909	25,143
無形固定資産		
その他	1,953	1,686
無形固定資産合計	1,953	1,686
投資その他の資産		
投資有価証券	6,518	6,871
繰延税金資産	1,335	1,674
敷金及び保証金	2,114	2,115
退職給付に係る資産	246	250
その他	834	807
貸倒引当金	△164	△141
投資その他の資産合計	10,885	11,577
固定資産合計	35,748	38,407
資産合計	71,367	71,458

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,988	5,489
短期借入金	1,222	1,089
1年内償還予定の社債	90	-
リース債務	332	227
未払金	5,321	4,861
未払法人税等	908	266
賞与引当金	341	804
店舗閉鎖損失引当金	-	12
その他	2,938	2,837
流動負債合計	17,142	15,590
固定負債		
長期借入金	108	-
リース債務	490	365
繰延税金負債	63	63
退職給付に係る負債	2,390	2,388
長期未払金	3	-
その他	882	886
固定負債合計	3,939	3,703
負債合計	21,082	19,294
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,280	18,280
資本剰余金	4,065	4,065
利益剰余金	25,763	26,982
自己株式	△18	△18
株主資本合計	48,090	49,309
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186	226
為替換算調整勘定	△0	438
退職給付に係る調整累計額	△41	△82
その他の包括利益累計額合計	144	581
非支配株主持分	2,049	2,273
純資産合計	50,284	52,164
負債純資産合計	71,367	71,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	69,625	73,814
売上原価	37,104	38,605
売上総利益	32,521	35,209
販売費及び一般管理費	32,017	33,251
営業利益	503	1,957
営業外収益		
受取利息	46	68
受取配当金	42	21
持分法による投資利益	254	465
助成金収入	-	361
その他	91	99
営業外収益合計	435	1,017
営業外費用		
支払利息	10	7
為替差損	1	3
その他	26	52
営業外費用合計	38	62
経常利益	900	2,912
特別利益		
固定資産売却益	0	4
投資有価証券売却益	2	-
助成金収入	67	-
特別利益合計	70	4
特別損失		
固定資産売却損	-	2
固定資産廃棄損	59	108
減損損失	63	443
投資有価証券評価損	-	6
店舗閉鎖損失引当金繰入額	43	12
臨時休業等関連損失	140	-
災害損失	-	17
特別損失合計	305	591
税金等調整前四半期純利益	665	2,324
法人税、住民税及び事業税	628	787
法人税等調整額	△75	△324
法人税等合計	553	462
四半期純利益	112	1,861
非支配株主に帰属する四半期純利益	221	256
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△109	1,605

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	112	1,861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41	33
為替換算調整勘定	△36	613
退職給付に係る調整額	△25	△41
持分法適用会社に対する持分相当額	△18	6
その他の包括利益合計	△39	610
四半期包括利益	73	2,472
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△137	2,042
非支配株主に係る四半期包括利益	210	429

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	洋菓子事業	製菓事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,307	47,907	67,214	2,411	69,625	—	69,625
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	414	414	407	822	△822	—
計	19,307	48,322	67,629	2,818	70,448	△822	69,625
セグメント損益(△は損失)	△1,697	3,913	2,215	704	2,920	△2,416	503

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターグッズ等の通信販売、ライセンス事業、不動産事業及び事務受託業務等を含んでおります。

2 セグメント損益(△は損失)の調整額△2,416百万円には、その他の調整額15百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,431百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用であります。

3 セグメント損益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	洋菓子事業	製菓事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,417	51,287	71,704	2,109	73,814	—	73,814
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	420	421	395	816	△816	—
計	20,417	51,708	72,126	2,504	74,630	△816	73,814
セグメント損益(△は損失)	△979	5,276	4,296	329	4,625	△2,668	1,957

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターグッズ等の通信販売、ライセンス事業、不動産事業及び事務受託業務等を含んでおります。

2 セグメント損益(△は損失)の調整額△2,668百万円には、その他の調整額29百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,697百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用であります。

3 セグメント損益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)
重要性が乏しいため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)
該当事項はありません。